



校長室だより

校長 山崎 聡子

児童会の引継ぎ

2月4日(火)に、児童会の引継ぎ式が行われました。今年度の児童会、次年度の児童会の子供たちが、自分の思いや考えを全校に発信しました。児童会の子供たちが学校をよりよくしていくために活動してきたこと、これから頑張ろうとしていることについて、話しました。すばらしい内容を御紹介します。

.....

令和6年度 児童会

【会長】6年生

今年度の児童会では、児童会目標である「十人十色～一人ひとりの個性を大切に～」を意識して、全校児童がみんなのことを大切にできるような学校を目指し、思いやりプロジェクトやあいさつ隊、下校安全ポスターコンクールなど、いろいろなプロジェクトを実施してきました。思いやりプロジェクトでは、桜の花びらや葉っぱに、たくさんの人が他の人のいいところや自分が頑張ったことを書いてくれ、思いやりの花束と思いやりの木を完成させることができました。あいさつ隊では、一日目は学年に偏りがあったものの、最終日にはほぼ全ての学年からたくさんの人が参加してくれて校内にあいさつがあふれ、全校児童がよりよくしていく学校に近づいていると感じました。下校安全ポスターコンクールでは、たくさんのポスターが集まり、それを校内にはり出しました。下校の仕方を意識する人が増え、安全な学校生活を送ることにつながっていくと思います。また、今年は例年とは違い、スマイルウェーブもありました。スマイルウェーブでは、自分たちの学校の取組

を紹介したり、他の学校の取組を聞いたりして、私自身も相武台東小学校も大きく成長するきっかけとなりました。相武台東小学校は、この一年間で、思いやりの面でも、あいさつの面でも、大きく成長しました。これからも、あいさつと思いやりの心であふれる相武台東小学校がもっと成長できるように、みんなで行動して行ってほしいです。また、一年間、児童会という学校の代表として、学校をよりよくできるよう、みんなで協力して取り組んでいる中で、実行力や作文力など、いろいろな力がつき、私自身も大きく成長することができました。児童会で過ごした経験を活用して、中学校でも頑張っていきたいです。一年間ありがとうございました。

【議長】6年生

今年度、あいさつ運動や思いやりプロジェクトなど、いろいろな活動がありましたが、その中で一番心に残っているのが「スマイルウェーブ」です。スマイルウェーブでは、発表に備えてみんなで協力してスライドや原稿を完成させていきました。時には失敗やできないこと、大変で余計な時間を使ってしまったことなど、大変なことがたくさんありましたが、スライドの使い方を教えてくれたり、仲間が頑張っているのを見て、自分も頑張ろうと動くことができました。そして本番では、少しミスもありましたが、練習の時よりより成長することができました。また、学校の代表として家での生活面や学習面も意識することができました。これからの中学校・高校といたところでも、今の生活以上に頑張っていきたいです。この一年間頑張っていたのは、たくさんの人があいさつ隊に参加してく

れたり、思いやりプロジェクトをたくさん書いてくれたり、様々なプロジェクトに参加してくれたおかげだと思います。そして、その結果、あいさつや思いやりの心がこの前よりも増えたと思います。そして、プロジェクトに参加してくれた人たちにもものすごく支えられてきました。皆さんのおかげで、児童会という委員会になってよかったと思います。一年間、本当にありがとうございました。

【書記】 6年

最初は、これから学校を作り上げていけるのかと心配なことばかりでした。諦めそうなきときもありました。今年一年を振り返るとたくさんの方がいました。あいさつ隊では、初めてのプロジェクトで、はじめは人数が少なかったり学年にばらつきがあったりと課題はたくさんありましたが、放送したりチラシを配ったりし最終的には全校児童のみなさんが集まってくれるようにもなりました。思いやりの花束プロジェクトや思いやりの木では、みなさんが友達や先生への思いを真剣に書いてくれていて相武台東小学校にはこんなに優しい言葉や優しい行動で溢れているんだなと思いました。私たち児童会が目指している学校に近づいていてとても嬉しかったです。スマイルウェーブでは、みなさんが頑張ってくれたことや手伝ってくれたことを発表しました。初めての機会に緊張しましたが、相武台東小学校の思いを背負っていることを思い出し、緊張せずに発表することができました。ここまでこれたのは、私の力だけではなくてみなさんの力があったからです。最後まで諦めなくてよかったなと思いました。児童会という委員会に挑戦して良かったです。みなさん一年間本当にありがとうございました。

【副会長】 5年

1学期の始めは、初めての高学年、初めての委員会で、みんなの代表になることに少し実感がありませんでした。しかし、あいさつ隊や思いやりプロジェクトの活動をするにつれて、自分に自信を持ってプロジェクトを楽しく進めることができました。11月に運動会が行われました。5・6年生そして先生方で協力して当日に、無事運動会を行う事ができ、

開会式ではじめの言葉を言うことができました。すばらしい運動会を迎えることができ嬉しかったです。11月19日にスマイルウェーブという、今までの活動を発表する機会がありました。そこで皆さんが思いやりプロジェクトやあいさつ隊の活動に率先して取り組んでくれたおかげで、自信を持って発表することができました。あいさつ隊は1学期から3学期までたくさんの方が参加してくれました。思いやりプロジェクトは、書いてくれている人の顔が見れないので、いまいちどくらいの方が参加しているかわからなかったのですが、あいさつ隊は顔と顔を向き合っあいさつをしましたし、2学期のあいさつ隊の活動で50人以上の方が参加していて「続けてよかった」という気持ちでいっぱいになりました。僕は一年間児童会で行ったことを残りの学校生活で活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

【副書記】 5年

最初は、初めての委員会で緊張していました。初めてのプロジェクトのあいさつ隊でも学年によってやってくれる人が偏っていましたが、日に日に少しずつ増えてきて成功したときに、今までに感じたことのないような喜びを感じました。二学期にはスマイルウェーブという相武台東小学校でやっているプロジェクトを発表しました。その時に全校児童の皆さんが積極的に参加してくれたおかげで、座間中学校や立野台小学校の皆さんに発表することができました。三学期のプロジェクト、下校安全ポスターに応募してくれている人がたくさんいて、児童会になって最後のプロジェクトを成功できて良かったです。僕はこの一年間でいろいろなことを知って、自分に対して課題点もたくさん浮き彫りになってきました。その一方で、いろいろな面で成長することができました。あいさつ隊で学んだあいさつの大切さを来年からも意識していきたいです。来年は別の委員会に入りますが、将来いつになってもこの一年を忘れることはないと思います。一年間ありがとうございました。

.....

次号にて、新児童会の言葉を紹介します。